

# 12億円は(一般会計) このように使用されます

## (新幹線) 資材搬入道路の改良舗装に 三億五千万円

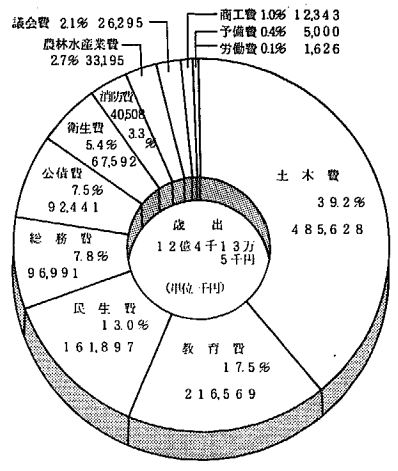
昭和四十九年三月定例町議会は十一日招集され提案議案三十二件内町条例の一部改正案十三件、一般会計及び各特別会計の新年度当初予算及び四十八年度補正予算八件、その他町有地の処分に関する議案等十件は原案通り可決され、二十三日終了しました。

### (予算編成要旨)

一般会計の歳入、歳出ともに総額十二億四千三百万円と前年度を大中に上回る大型予算となり前年度と比較すると、六六・八%の伸びをみます。かつてない大型予算になった。

この一番の大きな要因は、新幹線工事資材搬入にもなる町道改良舗装、また、前年に引き続き立

### 事項別明細書



線工事資材搬入にもなる町道改良舗装、また、前年に引き続き立

立、公害対策、過疎過密現象に伴う対策など広域行政を含めて生活環境の改善を図り、特に老人対策、母子対策には充分なる配慮を行い、高福祉実現に全力を傾注し更に本年度の異状な経済情勢、国の施策に伴う財源難と見合せ予算の編成にあつたものである。

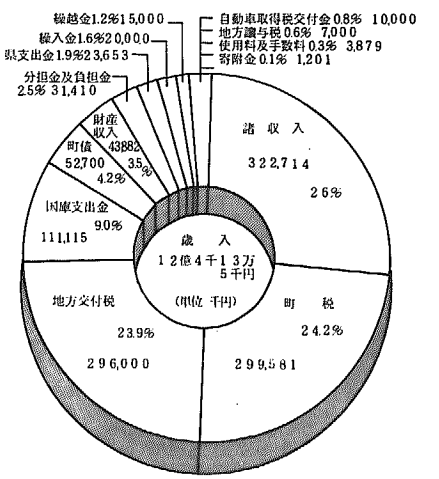
策などにも積極的に取り組み、物価高騰の合い次ぐ最悪の経済情勢に処してゆき、住民の期待に応える諸施策の実施に努力したい。

きびしい国の予算編成、財政投融資、地方財政計画をふまえ、深刻な財源難と取り組みながら、長期構想である、町総合計画の具現、広域市町村圏計画の具体的推進、新都市計画法に基づく市街化区域調整区域また農振法の指定等、それぞれ地域に順応した施策、またすでに工事に着手している北陸高速自動車道それに上越新幹線第二信濃川橋の着工を、宅地地区の価格発表も終了し、この二路線に伴せ、五十一年完工予定の国道八号線の拡中、広域農道等事業の推進と合せながら住民生活の向上と繁栄を図り、財源の効率的運用を期しながら広域清掃施設、下水道、学校、保育所などの公共施設の整備充実、交通安全、救急態勢の確

**春の火災防火週間です。**

火を使う人なら  
できる火の始末!

### 事項別明細書



## 一人ひとりが事故を起さないよう 4月6日から

### (歳出の内容)

グラフでご覧のとおり、人件費と町債償還の二つの義務的支出で二億八千万円、総予算に対し人件費三三・三%、本年度二二・五三%、八・七七%減、公債費では前年度八・九%、本年度七・四五%とこれも一・四五%の減少となり形としては非常によいものとなっております。一方この二つの経費が税収でまかない得ない、厳しい一面があり町財政の苦しさが如実に表われています。

### 投資的事業は

## 三倍に近い大巾増

本年度の投資的経費五億八千二百万円、前年度三億七千万円に対し、二七八%増と三倍に近い大巾増を示した。この大きな要因は立小建設に伴う用地買収、造成、本体建設、グラウンド整備等々昨年度支出額も合算すると総計四億四千万円の巨費に昇っている。

また、前年度に引き続き重点施策の一つとして町道改良舗装事業であり、特に本年度の特色は、鉄道建設公団からの受託事業で昨年度から継続事業で、総費用三億五千万円の巨費により上越新幹線の資材搬入道路改良舗装を五十年末までに終了する予定である。

### 8号線拡中に伴い 代替地を確保

また、八号線拡中に伴う移転者の便宜を図るため、四千三百万円を計上し、鳥原大明団地に宅道を完了している。団地中央部に九戸分を予定し、できるだけ低い価格で需要者に提供できるようにしている。なお、県住宅供給公社へは十数軒の優先入居の申請もしており、供給公社では五月頃から入居申込みの受付を行う予定である。戸数は約六十五戸建設の予定。

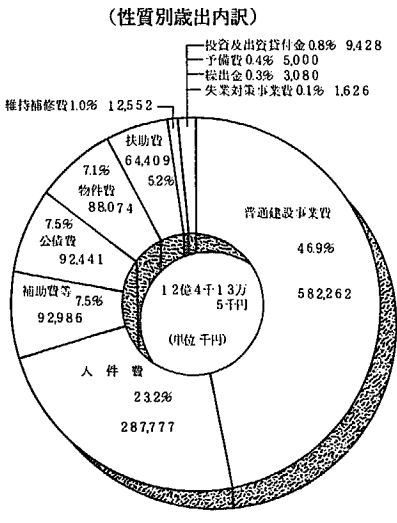
### 幼児教育の重要性 寺地に保育所建設

さらに児童福祉問題についても年々の人口増に伴い、保育所入所希望者も増加し、この対策に苦慮しているが、幼児教育の重要性を充分考慮に入れ、保育施設の建設について関係機関と連携をとり、すでに設計構想等を附して申請中であり、建設の認可がおりし、寺地内に着手の予定である。用地も寺地内に確保しており埋立も終了している。

### 48年度主な建設事業

事業名	金額
町道改良工事費	161,935
立小小学校建設事業費	166,733
寺地保育所用地買収費	17,706
交通安全対策事業費	2,600
特殊排水事業負担金	4,822
山田小学校プレハブ校舎建設事業	1,500
ごみ処理場建設事業負担金	3,000
庁舎改修事業費	2,400
県道整備事業負担金	2,154
シードセンター設置補助金	2,500
ライスセンターもみすり機設置補助金	1,364

### 性質別歳出内訳



環境衛生事業として、新潟市、亀田町、横越村、本町の四市町村の広域共同事業により、亀田町にゴミ処理場の建設計画が進められ、五十一年一月操業開始を目指し、用地買収事業に取り組んでいる。この事業の本町負担金が三千万円であり、特に本町の焼却場は老朽化が激しく今後二、三年間、使用に耐えられないかも疑問であり、毎年数百万円もの補修費をかけている関係上、早期完成が望まれている。

## 黒埼『山の会』々員募集!!

体力づくりと自然にしたいことを目的で結成された当会では、会員を募集しています。春から秋(4月-10月)は月一回程度の日帰り登山及びハイキングを主として活動し、一泊程度の登山を行う計画もたてております。

冬期(11月-3月)は映画会や学習会などを行い、登山技術などを学習しながら会員間の親睦をはかっています。会費は年六〇〇円。(五〇円×十二ヶ月)

※申し込み及び問い合わせ 黒埼町公民館内 渡辺まで (電話大野局73101)

448000